

報道機関 各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

「おぢやまつり」を開催

小千谷最大のお祭り「おぢやまつり」が、8月19日(金)～21日(日)の3日間にわたり開催されます。

◆「おぢやまつり」今年の見どころ

■大花火大会

市民一同による、豪快かつ華麗な「超ワイド・ベスピアス大スターメイン」は、必見です。

■からくり万灯・万灯みこし統一パレード

今年は 22 団体が、趣向を凝らした万灯(光を灯した、からくり人形)を車や台車に乗せて、お囃子を奏でながら、市内をパレードします。

最終日には、熱気あふれる万灯みこしも登場します。

■おぢや☆うき☆うき☆しゃっこいまつり(第32回利雪・遊雪・克雪フェア)

会場には、大きな雪山が出現!真夏に雪山で遊ぶことができます。

◆行事日程

- 8月19日(金) 18:00～21:30 おぢやまつり東広場(東栄1丁目)
子供みこし、よさこい、民踊流し、仮装盆踊りほか
- 8月20日(土) 随時 からくり万灯自由行動
- 10:30～15:00 おぢや☆うき☆うき☆しゃっこいまつり(サンプラザ駐車場)
- 17:45～18:00 引き万灯出発式(本町1丁目)
- 18:20～18:35 車万灯出発式(イオン駐車場)
- 18:35～20:40 万灯統一パレード(市街地主要道路)
- 19:15～21:00 大花火大会(信濃川旭橋下流河畔)
- 20:40～21:30 万灯ふれあい広場(本町2丁目)
- 8月21日(日) 随時 からくり万灯自由行動
- 12:00～15:00 本町おまつり広場(本町1丁目)
- 12:45～13:15 阿波踊り
- 13:15～13:30 子供みこしパレード
- 13:30～15:15 よさこいおぢやれ
- 15:15～17:00 ダンスパフォーマンス
- 17:30～18:00 闘牛パレード
- 18:00～20:40 万灯統一パレード(市街地主要道路)
- 20:40～21:30 万灯ふれあい広場(本町1丁目)
- 20:40～21:30 市民総参加盆踊り(本町2丁目)

本件に関するお問い合わせ先/小千谷市商工観光課観光係 担当/平澤・島峰

TEL:0258-83-3512 FAX:0258-83-0871 E-mail:kanko@city.ojiya.niigata.jp

平成 28 年 7 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

第10回小千谷産学交流研究会を開催

将来に向け活路開拓を目指す企業の皆さんを対象に産学交流研究会を開催します。

今年は、ポスターセッションのほか、産学金官それぞれの方をパネリストにお招きし、これからの小千谷をどう創っていくかを考えるパネルディスカッションを行います。

- ◆開催日：8月5日（金）
- ◆会場：サンプラザ3階大ホール
- ◆受付：午後1時～
- ◆内容など

時間	内容	講師など
13:30～	ショート・プレゼンテーション	○新潟工科大学、長岡技術科学大学、新潟大学 ○株式会社 山口製作所 ○公益財団法人 にいがた産業創業機構 計9ポスター
15:15～	パネルディスカッション	○テーマ：「ともに創る小千谷の未来」 ○パネリスト ・木村敬知（小千谷鉄工電子協同組合 理事長） ・小坂和夫（NPO 法人諏訪圏ものづくり推進機構 常務理事） ・新原皓一（長岡技術科学大学 前学長） ・石塚 純（株第四銀行 地方創生推進担当部長） ・大塚良夫（小千谷市企画政策課 課長） ○コーディネーター ・小浦方格（新潟大学地域創生推進機構 准教授）
17:00～	交流会	

※参加費無料。交流会参加者のみ 2,000 円（当日受付にて支払い）

- ◆申込締切：7月29日（金）
※申込は下記の問い合わせ先となります

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工観光課商工振興係 担当／星野・井口
TEL：0258-83-3512 FAX:0258-83-0871 E-mail：kanko@city.ojiya.niigata.jp

平成 28 年 7 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

おぢや利雪研究会

「保存雪提供による熊本地震被災地支援活動」を実施

おぢや利雪研究会は設立当初から雪を障害物としてではなく、大切な資源として捉え、雪を利用し、雪と親しみ、雪を楽しみに変えるための活動、雪のもたらす恵沢を活かした活動をしてきているところです。

その一環から今回、熊本地震で被災された益城町へ当会ができる支援として、保存雪提供によるボランティア活動を行うこととしました。

●保存雪提供による支援活動

- 日 時 7 月 30 日 (土) 午前 10 時から午後 3 時
○場 所 熊本県益城町立益城中央小学校駐車場

■活動内容

- ◇雪運搬 11t 車 2 台分 (およそ 20 m³)
◇ボランティア 13 人
すべり台作製、雪遊び場作製、ゆきだるま作製

■保存雪積み込み

- 日 時 7 月 29 日 (金) 午後 2 時～4 時
○場 所 池ヶ原貯雪場 (小千谷市大字池ヶ原 100 番地付近)

■行程

- ◇雪運搬車両 7 月 29 日 (金) 午後 4 時 池ヶ原貯雪場 出発
30 日 (土) 午前 10 時 益城中央小学校 到着
◇ボランティア車両 7 月 29 日 (金) 午前 5 時 小千谷市 出発
30 日 (土) 午前 9 時 45 分 益城中央小学校 到着

本件に関するお問い合わせ先／

おぢや利雪研究会 事務局／樋口

TEL : 0258-89-7174 E-mail : info@o-risetuken.jp

小千谷市建設課管理克雪係／大平

TEL : 0258-83-3514 FAX:0258-83-2789 E-mail : kensetu@city.ojiya.niigata.jp

平成 28 年 7 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

平成 28 年度

「中越大震災ネットワークおぢや」総会及び研修会を開催

「中越大震災ネットワークおぢや」は、中越大震災の災害対応現場で得た知恵や教訓を収集・記録、共有して、災害発生時における被災自治体の災害対応業務支援のための情報の提供と経験職員等派遣の調整を行うことを目的として、平成 17 年に設立されたネットワーク組織です。

現在、新潟県内の 14 市町をはじめ、県外では杉並区や浦安市、東日本大震災で被災した南相馬市など 77 の行政組織が参加し、事務局を小千谷市危機管理課と静岡県の常葉大学に置いています。

毎年、加入自治体職員を対象に災害対応能力を高めることを目的とした研修会を開催しており、今年度は飯田市を会場として行います。

■中越大震災ネットワークおぢや総会及び研修会

- ◆日 時 平成 28 年 7 月 28 日（木）～7 月 29 日（金）
- ◆会 場 28 日：飯田市役所
(長野県飯田市大久保町 2534)
電話番号 0265-22-4511
29 日：飯田市鼎文化センター
(長野県飯田市鼎中平 1339-5)
電話番号 0265-22-1284
- ◆対 象 会員自治体及びその他の自治体職員
- ◆研修内容 28 日は、熊本地震の特徴や支援の様子を実際に現地で活動してきた方々からそれぞれの立場でお話しいただき、その後ディスカッションを行います。29 日は、「自助・共助・公助のバランスを考える」をテーマとして公開シンポジウムを開催予定です。
- ◆参考（研修会開催地） 平成 23 年度 石川県輪島市 同 24 年度 群馬県太田市
同 25 年度 福島県只見町 同 26 年度 小千谷市
同 27 年度 兵庫県神戸市

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市危機管理課危機管理・原子力安全対策係
担当／丸山・石上 TEL：0258-83-3515 FAX：0258-83-2789 E-mail：bousai@city.ojiya.niigata.jp

平成 28 年 7 月 25 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

平成 28 年度

第 36 回小千谷市展の作品を募集

第 36 回小千谷市展の作品を募集します。

作品展示は 11 月 3 日（木・祝）～11 月 6 日（日）となります。

※募集要項をご自宅に送付希望の方は、82 円切手を貼った返信用の封筒を同封のうえ、小千谷市生涯学習スポーツ課（〒947-0035 小千谷市大字桜町 4915 番地）まで郵送してください。小千谷市ホームページからもダウンロードできます。

- ◆ **会場** 東小千谷体育センター（小千谷市勤労青少年ホーム隣接）
- ◆ **展示** 11 月 3 日（木・祝）～11 月 6 日（日）
午前 9 時～午後 6 時（6 日は午後 5 時）まで一般公開
- ◆ **作品搬入** 10 月 26 日（水） 午後 3 時～午後 7 時（時間厳守）
東小千谷体育センター（小千谷市勤労青少年ホーム隣接）まで持参してください。
- 作品搬出** 11 月 6 日（日）午後 5 時～午後 6 時に、東小千谷体育センターにて作品預かり証と引き換えに作品をお返しいたします。なお、入賞作品については、引き続き小千谷市民学習センター「楽集館」で展示させていただきます。
- ◆ **出展料** 1 部門につき 1,000 円（各部門 3 点以内） ※ 高校生は無料
- ◆ **出品規定** 公募展に出品展示された作品は、出品できません。1 部門 1 人 3 点以内。また、出品申込後の取消しはできません。
※額装はガラスの使用不可、アクリルの使用は可とします。額装・つり紐をしっかりと固定してください。

部 門	規 定 事 項	備 考
日本画	10 号 (53.0 cm×45.5 cm) 以上 50 号 (116.7cm×90.9cm) 以内、額装に限る	寸法は内のみ
水墨画	10 号 (53.0 cm×45.5 cm) 以上 50 号 (116.7cm×90.9cm) 以内、額装に限る	寸法は内のみ
洋画 版画	10 号 (53.0 cm×45.5 cm) 以上 50 号 (116.7cm×90.9cm) 以内、額装に限る ・高校生作品 半紙サイズの場合、黒紙台紙貼付し出品可	寸法は内のみ
書道	86.0 cm×205.0 cm以内、額装・パネル・軸装、誤字失格 ※釈文票を添付のこと	寸法は外わく
写 真	表装は木製パネル又は額縁（ヒートン・つり紐を取付） ・単写真 A4サイズ～全紙まで 木製パネル又は額縁は長辺 79 cm以内。 ・組写真 写真の大きさは自由。パネルサイズ 73 cm×103 cm以内。 ・高校生単写真作品 A4又は四ツ切の場合、黒紙台紙貼付し出品可。	寸法は外わく
工 芸 彫 塑	染、織、陶器、七宝、つる、漆、革、木、竹、紙などによる 工芸・人形など	

◆ 表 彰

- (1) 優秀作品には、市長賞（賞状・賞金 20,000 円）・新潟日報美術振興賞（賞状・賞牌）・奨励賞（賞状・賞金 5,000 円）、佳作（賞状）、努力賞（賞状※高校生対象）を授与します。
- (2) 各部門につき市長賞 2 回及び新潟日報美術振興賞または奨励賞を 1 回以上受賞した者を無鑑査とします。

◆ 審査員(敬称略)

【日本画】【水墨画】

わたなべ とみえい
渡辺 富栄（新潟市） 日本美術院院友、新潟県美術家連盟副理事長、新潟市美術協会理事

【洋画・版画】

ふじた よしあき
藤田 由明（新潟市） 二科会会員、県展参与、新潟県美術家連盟参事、
NHK文化センター美術講師、アトリエ「テルセロ」主宰

【書 道】

ひぐち しほ
樋口 志保（新潟市） 県展委員、新潟県美術家連盟常務理事、県書道協会理事

【写 真】

きたい かずお
北井 一夫（千葉県） 第 22 回日本写真協会新人賞、第 1 回木村伊兵衛写真賞、日本写真協会賞作家賞

【工芸・彫塑】

やまぐち のぶこ
山口 納富子（新潟市） 県展参与（工芸）、日工会会員、日展会友

◆ 日 程

内 容	期 日	時 間	注 意 事 項
作 品 搬 入	10/26（水）	午後 3 時～7 時 （時間厳守）	東小千谷体育センターまで持参してください。 ※出品申込書を必ず添えて搬入してください。
審 査	10/29（土）	午後 1 時～	審査は非公開
作 品 指 導		午後 3 時 30 分～ 水墨画のみ： 午後 4 時 00 分～	審査員から作品の指導を受けたい方は、審査終了後（午後 3 時 30 分頃）申し出てください。 （指導は午後 5 時まで。）
表 彰 式	11/3（木・祝）	午前 10 時～	会場：小千谷市勤労青少年ホーム
作 品 搬 出	11/6（日）	午後 5 時～6 時	作品預かり証と引き換えに作品を返却します。 なお、入賞作品については、引き続き小千谷市民学習センター「楽集館」で展示させていただきます、搬出は展示期間終了後（11 月下旬）となりますので予めご了承ください。

◆ その他

出品申込書・釈文票は、小千谷市総合体育館・小千谷市民会館・小千谷市勤労青少年ホーム・小千谷市民学習センター「楽集館」・片貝総合センター・各住民センターにあります。

平成 28 年 7 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

楽集館企画展

小千谷に伝わる浮世絵展 12～役者絵と源氏絵～を開催

楽集館企画展として、8月20日（土）～9月11日（日）まで「小千谷に伝わる浮世絵展 12」を開催します。

江戸と交易が盛んだった小千谷には、多数の浮世絵が伝わっており、ひな祭りに絵紙（浮世絵）を部屋中に飾る、全国的にも珍しい小千谷の風習でも知られています。

楽集館ではこれらの名品を毎年展示しています。

■企画展示

- ◆日時 8月20日（土）～9月11日（日）午前9時～午後5時（水曜は休館）
- ◆会場 小千谷市民学習センター「楽集館」（がくしゅうかん）展示室
小千谷市上ノ山4丁目4番2号 TEL：0258-82-8282
- ◆展示 『小千谷に伝わる浮世絵展 12～役者絵と源氏絵～』
- ◆点数 25点 ◆入場無料

今回は、役者絵と源氏絵を中心とした物語絵を展示します。

芝居小屋の看板絵が発達してできたとも言われている役者絵は、歌舞伎役者の行状や衣装の色づかい、模様など浮世絵ならではの迫力と巧みさです。

当初は役者の顔がみな同じに描かれていましたが、そのうち顔を似せて描かれるものも出てくるなど、当時の風俗や文化を知る手がかりのひとつとなります。また、当時から既に歌舞伎が民衆の生活に浸透していたことがうかがえます。

源氏絵は、「源氏物語」を題材に、江戸時代の大奥をモデルにして描かれており、鬘を結った男と美女が描かれているのが特徴です。

浮世絵には、ありとあらゆる題材が取り上げられていますが、今回は華麗な絵物語の世界をご堪能ください。



歌舞伎「勸進帳」

平成 28 年 7 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

魚沼神社文化財公開

小千谷市土川 2 丁目にある魚沼神社は、上弥彦明神と呼ばれ、上杉家を始めとする武家の信仰を集めた神社です。魚沼神社の名前は平安時代から存在し、県内でも有数の歴史を持つ神社です。この神社の貴重な文化財の公開を行います。当日は、国重要文化財に指定されている阿弥陀堂の内部も見学できますので、あわせてご覧ください。

○魚沼神社宝物公開

- 日時／8 月 7 日（日）午後 1 時～4 時
- 会場／魚沼神社拝殿（小千谷市土川 2 丁目 12 番 22 号）
- 内容／鱧口（県指定文化財）、魚沼神社年中行事記（天正時代の神社行事の記録、市指定文化財）、江戸幕府からの朱印状、剣（天国の銘）
- その他／国指定重要文化財の阿弥陀堂（永禄 6(1563)年築）の内部拝観も可能です。

○魚沼神社太々神楽の上演

- 日時／8 月 15 日（月）午後 7 時 30 分～9 時 30 分、16 日（火）午前 10 時～12 時
- 会場／魚沼神社神楽殿
- 内容／市の指定文化財である魚沼神社太々神楽^{だいだいかぐら}の上演が行われます。地域の小学生から社会人まで、若い世代が伝統芸能を担っているのが特徴です。



△鱧口



△阿弥陀堂

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市教育委員会生涯学習スポーツ課 担当/麻績（おみ）・内山
TEL : 0258-83-0077 FAX:0258-83-0078 E-mail : syougai@city.ojiya.niigata.jp